



## 済生会学会・済生会総会が開催されました



済生会総会・秋篠宮殿下御臨席の下「第67回済生会学会・平成26年度済生会総会」が2月14・15日、福岡国際会議場、福岡サンパレスで開かれ、全国から2518名、当院からは24名が参加しました。

15日の総会では、秋篠宮殿下から「おことば」を賜り、厚生労働大臣の祝辞や来賓の挨拶の後、功労職員・永年勤続職員の表彰などが行われ、当院からは永年勤続職員が19名表彰されました。

学会は「済生会の使命と新たな創造～医療と福祉の融合～」をメインテーマに「激動する社会、済生会の使命と発展の方向を考える」と題した理事長基調講演、「地域に根差した医療・福祉の一体提供について済生会が担う役割」をテーマにシンポジウム行われました。また、医療・看護・薬剤等、現場で培った成果の発表、病院経営や地域連携等多岐にわたる取り組みなど、530題に及ぶさまざまな発表があり、当院から下記4題を発表しました。

- \* 佐藤副院長兼地域医療福祉連携室長  
「北上済生会病院における新たな脳卒中を中心とした医療連携システム構築への取り組み」
- \* 石橋総合診療科科長  
「理想の脳梗塞治療と思われる生体反応を利用した間接的t-PA療法アルガトロバン高用量療法の理論と実例」
- \* 南診療放射線科科長兼循環器科医長  
「腰椎椎体固定術後に発症したSIADHの一例」
- \* 宮内看護師  
「NICUの地震災害時看護におけるアクションカードの有効性の検証」



お問い合わせ先：北上済生会病院 地域医療福祉連携室

電話：0197-64-7722（内線1220・1221・1530・1531）

FAX：0197-64-1133（直通）

